



実いある研究・研修に！！

昨年度猛威をふるった新型インフルエンザも、今のところ発生の連絡はなく、市内各校では、遠足や修学旅行、宿泊学習、運動会、部活動の地区大会などの学校行事やその準備、大会等が順調に行われていることと思います。今年度は昨年度のような心配をせず、子どもたちの活躍の場が制限されることなく教育活動が進められることを祈りたいと思います。

さて、6月は本格的に校内外での研修や研究が計画されていることと思います。要請訪問等も始まります。子どもたちのため、先生方のためになる実りある研究・研修になるように、教育研究所も支援していききたいと思います。

健康や交通事故等に留意されて、今月も充実した月にしていきましょう。

S&U コラボ事業(下野市と宇都宮大学の連携研修事業)

今年度の S&U コラボ事業も本格スタート！

今年度は、市内 11 校の小中学校からの希望がありました。宇都宮大学や附属小中学校の各分野におけるプロフェッショナルの先生方から、適切なアドバイスをいただけることと思います。この事業を効果的に活用し、先生方にとって有意義な実りある研究が展開されることを期待しています。

各校の公開可能な研究会の日を、WinBird のメッセージや掲示板を利用して、市内全小中学校にお知らせしますので、ぜひ、ご参加下さい。



下都賀地区学校教育の重点、下野市学校教育計画をご活用ください！

6月に入り、じっくりと学習指導や学校課題の研究に取り組まれる時期かと思えます。その中で来年度より全面実施となる新学習指導要領を念頭に置き、先行実施して下さっている部分も多いかと思いますが、授業の点検や、研究授業の指導案立案の際には、もう一度、「新学習指導要領」とともに、「下都賀地区学校教育の重点」及び「下野市学校教育計画」に目を通していただきたいと思います。これらは学校の教育計画の基礎・基本となるものです。再度確認をしていただき、ご活用いただければと思います。

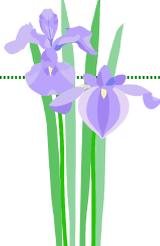


【6月の予定】

※ 6月1日現在の予定です。詳細は文書でご確認下さい。

※ 時間のみ記載の研修会の場所は、石橋庁舎です。

※ 市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他

日	月	火	水	木	金	土
		1 下地区初任者研修① 9:15～三鴨小 5年目研修(教職,事務,養護)総合教育センター 宇大附属小公開研究発表会①	2 議会定例会 15日まで 	3 宇大附属小公開研究発表会②	4 宇大附属小公開研究発表会③ 下地区幼保小合同研修会総合教育センター	5 運動会 (緑小、石橋小、細谷小、国分寺小)
6	7 下地区小中学校長研修会 市教科書選定委員会 ①14:00～	8 教職20年目研修 総合教育センター 下中教研A部門研修会 市支援員研修(中学校図書支援員)	9 要請訪問 (国分寺西小)	10 下地区特別支援教育研修会15:00～岩舟町中央公民館 新任教頭研修会総合教育センター	11 市小中学校教頭研修会14:00～ 下地区人権フォーラム13:30～藤岡文化センター	12 運動会 (祇園小)
13	14 中学校長研修会 総合教育センター 幼保小連絡協議会総会15:00～	15 中学校進路指導主事研究協議会13:00～ 総合教育センター 県教頭会研修会 市小社会科副読本活用研究会②15:00～	16	17 下地区初任者研修② 9:20～大平西小 下地区教頭会研修会	18 複式学級新任教員研究会10:00～ 細谷小 新任学習指導主任研修会総合教育センター	19 体育祭 (南河内第二中)
20	21 市学力向上研究会(算数②)15:30～ 小学校長研修会 総合教育センター	22 児童生徒指導主任研修会15:00～	23 市小中学校長定例会議③9:00～	24 宇大附属中公開研究発表会 下地区学校栄養士研究協議会研修会	25 新任校長研修会総合教育センター 問題行動未然防止研修(希望)15:00～ 巡回相談①石小12:50	26 
27	28 市学力向上研究会(小国語)15:30～ (数学)15:45～ 学校給食主任研修会 総合教育センター	29 	30 要請訪問 (石橋中)			



スキルアップ:ワンポイント講座 (情報モラル)

江戸とインターネット

「江戸しぐさ」と呼ばれる言葉をご存じでしょうか。「傘かしげ」と呼ばれるしぐさは有名です。傘をさして狭い路地をすれ違うときに会釈をするように傘をかしげて相手に傘を当てることやしずくがかかるのを防ぐしぐさです。

少し前にCMが流れていたのを覚えている人も多いでしょう。私はCMを見て粹でカッコイイと……。江戸時代って「いいな～」とさえ思いました。(実際に住んでいいかどうかは、わかりませんが)

多くの人が住む江戸(たしか世界一の人口だった。)で、お互いに気持ちよく暮らす知恵なのでしょう。

10年前と比べてインターネット人口も増えました。(普段インターネットを利用している人口は推定約5,670万人で人口の約45%:2003年調べ)だれもがインターネットを使う気になれば使える時代です。形態やパソコンでメールのやりとりも盛んです。一度もメールのやりとりをしたことがない人はいないと思います。

どうです?へんなメールや困ったメールはありませんか?スパム(電子メール利用者の元に届く、事前に許可していない広告メール)はもちろんですが、不愉快になるメールやホームページ、掲示板などの書き込みなどはありませんか。送った本人は、あまり気がついていないことが多いのですが身勝手な態度や横暴な文章が相手を不愉快にさせていることも事実です。

時代、メディアにかかわらず、相手があることを常に考え、思いやりのある態度や発言は必要なことです。

インターネットの世界では、そのような常識を「ネチケット」「情報モラル」と言います。考えれば、とても自然なことです。インターネットでの発言、メールを出すとき「送信」ボタンを押すその前にちょっとだけでも思い出してみてください。きっと「粹」な文章が送れるようになりますよ。